

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成30年度支部活動報告（2019年5月26日総会用）

支部名		実施した通信訓練の概要			その他活動・報告事項など	
		地域防災拠点数(A)	(A)のうち通信訓練実施の拠点数	のべ訓練回数		のべ動員人数(区役所局含む)
1	鶴見	31	14	17	198	<p>平成30年度鶴見区支部活動報告</p> <p>○4月～3月（毎月第2土曜日21:00～）JR1WU鶴見レピータ439.560MHzを使用したローカル局、近隣地域との通信訓練を兼ねたロールコールを実施。</p> <p>延べ参加局数152局。各局毎に「必要な情報を正しくしっかりと伝える」という目的のもと、キー局も持ち回りで訓練運用している。</p> <p>○4月～3月（毎月第3土曜日18:00～20:00）月例ミーティング実施(JA1YJY/JR1YWD) 毎月のミーティング時に鶴見区支部の活動テーマ、具体的活動を決定する他、運用方法など情報共有する。</p> <p>○4、7、8、10月 無線通信のスキル向上と屋外での運用方法掌握を目的としてJARL国内コンテストを移動運用にて参加。</p> <p>○7/21(13:00～15:00) 横浜市アマチュア無線非常通信協力会電波伝搬確認訓練および鶴見区支部通信訓練を実施。鶴見区役所参加6名他、区内近隣からの参加局8局で行う。</p> <p>○8/25、26東京ビックサイトハムフェア出店。各種メーカー対応のハンディ機用イヤホンマイク、バックアップ用バッテリーなど無線運用に役立つ物品を格安にて販売。</p> <p>○10月 鶴見区支部長退任に伴い支部長代行、代行役員選出と調整、役割などの引継ぎを行う。</p> <p>○11/4 鶴見川流域コンテスト「鶴見川コンテスト」を企画、開催する。430MHz帯に特化したコンテストで、目的のひとつは非常時における430MHz帯運用の可能性と実伝搬距離の測定、モード別の伝搬傾向を調査した。</p> <p>○1/19 非常通信協力会鶴見区支部新支部長、役員を選出し決定する。</p> <p>○3/11 関東総合通信局へJR1YWD鶴見区支部の役員変更届、構成員変更届を提出受理され変更が完了する。</p>
2	神奈川	25	4	3	15	<ul style="list-style-type: none"> ・中丸小学校（片倉町近郊）防災訓練に5名が参加し、区役所との交信および無線機の動作確認を実施した。 ・神大寺小学校（片倉町近郊）防災訓練に4名が参加し、区役所付近の車両との交信および無線機の動作確認を実施した。 ・子安小学校（新子安近郊）防災訓練に3名が参加。当日は近隣の日産自動車、昭和電工の企業・事業所の無線クラブ局の参加があった。 ・神奈川区役所と横浜市役所（中区）間の通信実験に3名参加/区役所設置機器の動作確認を実施し結果全て良好である事を確認した。 ・各拠点における無線機用バッテリー交換作業を実施のため、区役所では今後、計画的に対応することを検討する。 ・拠点では、各自治会単位で対応しており、拠点単位の依頼が少ないため、非通協への依頼が少ないとのこと。
3	西	12	7	2	14	<p>5月25日西区災害対策連絡協議会（西区役所主催）開催。 6月24日JARL横浜西クラブ、協力会西区支部と合同で総会開催。</p> <p>7月21日電波伝搬調査(非常通信協力会), 市役所との交信13:00～、1200MHzでは以前よりANT系統が不具合の為通信不可能。(市役所で対応との事だが話の進展はない。) --->西区支部調査ではANT及びケーブルの交換が必要。</p> <p>8月4～5日第61回FDコンテストへ屋外通信訓練を兼ねて参加。 9月1日、2日、9日「防災週間」 西区地域防災訓練を実施、区役所及び地域防災拠点7か所と通信を実施。 2019年1月の「防災とボランティア週間」西区地域防災訓練は、主に役員会や拠点倉庫の点検になるので、訓練は実施しない。2月3日JARL横浜西クラブと合同で親睦を図るために新年会を実施。</p>

4	中	15	6	22	104	<p>①H30.4月からH31.3月までの第一土曜日の20:30から145.60MHzにて月例通信訓練を実施して、12回延べ65名が参加。また、関東近県で地震発生時には必要に応じ安否確認の通信訓練を実施して、1回2名が参加。</p> <p>②H30.07.21 横浜市役所と市内18区との電波伝播通信訓練に、JR1YWG中区役所局で2局が対応した。</p> <p>③H30.11.17 中区総合防災フェアに啓発ブースを出展し、訓練参加の家族等に特小トランシーバーの体験運用を行った。</p> <p>④H31.01.17 中区役所の情報受伝達訓練に非常通信協力会として参加し、中区役所局と移動局4局にて昨年同様、無線通信設備を持たない自治会町内会等の公的施設9カ所を選定して訓練実施運用した。また、デジタル簡易トランシーバーによる感度調査も行った。</p> <p>※H30.8.25/26 赤レンガ倉庫で開催されました横浜防災フェア（港南区支部担当）に応援として2日間で2名が参加した。</p> <p>※地域防災拠点避難訓練（9/1 立野小及び仲尾台中学、9/29 山元小、10/20 間門小、10/27 北方小、11/10 本牧小、11/11 本牧南小）で情報受伝達訓練を実施、避難訓練参加者に対し特小トランシーバーの使い方を説明し、児童には交信体験をしてもらった。また、防災備蓄倉庫内で保管している「防災拠点所有 特小トランシーバー」のメンテナンスと訓練時の有効活用を推進した。</p>
5	南	25	3	3	25	<p>平成30年</p> <p>4月1日 登録支部員を本部に報告</p> <p>5月13日 泉クラブ不用品交換会に出展</p> <p>27日 本部総会に出席</p> <p>6月10日 支部員懇親会開催</p> <p>7月21日 電波伝搬調査参加</p> <p>29日 支部長会及び意見交換会出席</p> <p>8月25日～26日 防災フェア応援参加（港南区支部担当）</p> <p>9月2日 保土ヶ谷区支部 横浜市総合防災訓練応援参加</p> <p>10月14日 六ッ川中学校地域防災拠点訓練に参加</p> <p>11月4日 永田中学校地域防災拠点訓練に参加</p> <p>11月25日 支部長会及び意見交換会出席</p> <p>12月9日 支部忘年会開催 15名参加</p> <p>平成31年</p> <p>2月3日 市立南ヶ丘中学校防災拠点訓練参加 南区役所との通信訓練を実施 延べ8名参加</p> <p>3月17日 支部総会開催</p> <p>通年</p> <p>毎月第1日曜日20:00より区内電波伝搬調査を兼ねたロールコールを実施、延べ100名余りの参加</p>
6	港南	31 拠点	29 拠点 (合同 訓練x 1 台風)	訓練実 施29 拠点 訓練日 数13日 +E1	参加延 べ人数 130人 (区本 部34 人、拠 点96 人)	<p>【JR1YWI無線機更新】 TM-702 ⇒ FT-991AS、 TM-V708 ⇒ TM-V71</p> <p>【区役所との協働活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018/9/2-2019/1/26 全拠点の区防災訓練に参加 29拠点（合同実施及び訓練中止各1拠点を除く）2018/9/2-2019/1/26 ・2019/2/15、20 区内特別避難拠点（ケアプラ）情報受伝達訓練 デジ簡事前講習とデジ簡訓練支援 ・2019/3/5 防災拠点運営委員長連絡協議会参加、2018/6//28 区防災対策連絡協議会 ・2019/2/23 地域行事をサポート港南区ふれあいウオーキングに支部通信訓練を兼て参加 <p>【支部事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018/5/18 支部見学会 JAL工場見学会 ・2018/7/27 支部総会及び訓練参加計画策定会議 ・2018/8/25-26 横浜防災フェア2018 赤煉瓦倉庫広場 ・2018年度 SSTV訓練参加拠点数 17局 ・オンエア・ミーティングの1回/月開催 <p>【支部員数】 131名、 【入退会】 ・入会 4名、 退会 5名</p>

7	保土ヶ谷	27				<p>(1)横浜総合防災訓練の準備と訓練参加 ・6月29日(金)準備の為、保土ヶ谷区役所総務課にて打合せを実施 参加者 総務課：大友課長、三瓶係長、小泉係、本部：五木田副会長、支部：田村 ・9月2日(日)横浜市総合防災訓練実施 場所：保土ヶ谷公園 本部、南区支部と泉区支部よりご支援を戴き訓練の実施が可能となった。 参加者(ご支援戴いた方々) 本部：川畑副会長、五木田副会長、山岸理事、南区支部：山田支部長、他4名 出展物：パネル展示、パンフレットの配布、デモンストレーションの無線交信等 (2)保土ヶ谷区より川島小学校防災訓練にてアマチュア無線に訓練参加の要請が有り、準備を行ったが台風により中止となった。 (3)区役所の無線設備更新を実施した。 ・故障となったICOM IC-911の代替として八重洲無線FT-991ASとダイヤモンドアンテナ X5000を9月27日に導入&検収を行った。 (4)広報にクラブ員の募集広告を掲載した。 1名の女性会員の応募があった。以降、継続的に会員の応募を行い支部の機能強化を実施する予定。</p>
8	旭	37	34	42	163	<p>①地域防災拠点、連合自治会の防災訓練と連携し、情報受伝達訓練及び無線設備点検を実施 ②2019年内に期限となる10拠点10局の無線局免許を更新 JR1YWK支部長の名義変更実施 ③438.08MHz・F3Eで毎第二土曜日21:30～ロールコールを実施 ④通信訓練及びアマ無線と防災の啓蒙を兼ね「旭ふれあい区民祭り」「旭防災フェスタ」の行事に参加した(地域クラブ「あさひ無線愛好会(JQ1YSR)」と共催) ⑤「地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会(傍聴)」「旭区災害ボランティア連絡協議会」に参加 ⑥入会者13名 退会者2名(無活動会員) 支部会員130名 ⑦無停電電源装置工作教室</p>
9	磯子	21	21	39	327	<p>・「地域防災拠点」訓練のほか「連合地域の防災訓練」「出勤体勢訓練」「訓練時の自宅周辺被害報告」等、参加の数字は左記のとおり。 その他「各種イベント」等への参加を合わせて、65回、述べ762人が参加した。 ・上記の内「出勤体勢訓練は」横浜市のどこかで震度3以上の地震があれば、昼夜を問わず地震発生から30分間を訓練として、被害状況報告を無線で行う訓練であるが、近頃は発生はわずか2回と少なく、2回合わせて32人が参加した。 ・「磯子まつり」「防災スマイリングフェア」「防災パネル展」「防災ギャザリング」その他のイベントに9回参加し、延べ97人が参加した。 ・毎月、月初の土曜日20時～21時に、無線でのロールコールを実施し、情報の共有と親交を深めている。平成30年度は12回で延べ233人が参加した。 ・アマチュア無線による情報伝達だけでなく、特に避難所拠点へ来る前の発災直後の地域の連絡手段として特定小電力トランシーバの普及活動に力を入れて推進している。 ・趣味のアマチュア無線クラブ「JARL横浜磯子クラブ」と共催で楽しいミーティングを隔月に行い、延べ113人が参加し、無線技術や防災の勉強をしながら親交を深め会員募集などを推進している。 ・会員の増減は、平成30年度末時点で、増減あり結果は5人増えて102人となった。</p>
10	金沢	地域防災拠点26 地域ケアプラザ9	地域防災拠点17 地域ケアプラザ9	地域防災拠点17回 地域ケアプラザ9回	地域防災拠点51人 地域ケアプラザ16人	<p>・4月14日 支部総会を開催、支部役員の改選。 ・5月26日、3月7日 地域防災拠点運営委員会連絡協議会に出席。 ・8月16日、3月5日 金沢区役所総務課防災担当と連絡会を実施。防災訓練参加などの活動報告と要望事項を伝達。 ・7月～2月 地域防災拠点運営委員会および防災訓練に参加し、通信訓練を実施。(左記) ・10月20日 金沢まつり いきいきフェスタで組織および活動を紹介。小電力トランシーバ使用体験、モールズ体験コーナーも実施。 ・10月21日～17日 区民活動センターでパネル展に出席。 ・12月8日 金沢区災害ボランティアネットワーク主催のシミュレーション訓練に参加し、地域ケアプラザで通信訓練を実施。(左記) ・1月19日 拡大役員会を実施。テーマ：今年度の防災訓練の振り返り、通信帳票について、無線室の整備について。 ・毎月第一土曜日21:00～ オンエアミーティングを実施。6月、9月、12月、3月はオンエアミーティングの前に災害想定通信訓練を実施。 ・非常通信の帳票(フォーマット)を作成、本年度より運用開始。11月25日の支部長会にて紹介。</p>

11	港北	28	27	28	160	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度 地域防災拠点、全28地区の防災訓練に参加して、拠点設備の保守点検を行い区役所局との通信訓練を行った ・H30- 7月 港北区内、大倉山の公園にて通信訓練を兼ねた移動運用にて“6mD”コンテストに港北支部局JQ1ZGSで参加した ・H30- 7月 横浜市役所局“JR1YWC”との電波伝搬テストに参加、438MHz (RS57/55)、145MHz (RS53/51)、1295MHz (RS41/41) ・H30-10月 区民祭「ふるさと港北ふれあいまつり」に参加、“防災マップ”“ハザードマップ”の配布と移動運用を行った ・H30-12月 港北医療従事者無線クラブが主催する医療救護隊参集訓練に本部局として協力、被害状況の伝達等を行った ・H31- 3月 新横浜駅周辺混乱防止対策訓練に参加、避難場所2カ所を経由して大豆戸町避難所まで拠点間通信試験をした ・H31- 3月 年間24回のロールコール (430/145MHz/FM) を実施、毎回約20局が参加、3月17日には8年通算200回目を行った
12	緑	21	21	21	76	<p>【総会関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月14日 支部総会開催、 5月27日 本部総会参加 <p>【行政との調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月22日、3月11日 緑区役所との調整会議 <p>【研修活動等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月2日 緑区防災講演会に参加 <p>【訓練活動等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例ロールコールを実施 (月2回 計24回) ・地域防災拠点訓練 9月1日、9月2日、9月8日、9月9日、10月14日、11月4日、11月17日 <p>【広報活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月30日 緑区地域防災拠点運営委員会連絡協議会の場で当会の活動を紹介 ・10月21日 緑区民まつり に出展 ・11月18日 防災フェア (県立四季の森公園主催) に出展 ・横浜市緑区制50周年記念特別局 (8J1YM50C) への参加・協力 (10月21日～) <p>【電波伝搬調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月21日 市役所～緑区区役所間交信実施 <p>【余暇活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月1日 BBQ、 2月2日 新年会
13	青葉	41	24	28	270	<ul style="list-style-type: none"> ・支部総会 平成30年5月13日 ・地域防災拠点訓練 参加局のべ270局 (昨年度280局) ・オンエア・ミーティング (毎週土曜日夜21～21:30) JQ1YVN(横浜青葉メディカル無線クラブ)加入局を除き平均24%、のべ782局 (昨年度724局) ・27年度スタートした地域定点診療拠点に対応する四師会 (医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会) との合同訓練 ・昭和大学藤が丘病院の防災訓練、防災フェスティバルなど区内の防災関連プログラムに参加 ・青葉区防災フェアにてブース開設 (2月17日 嶮山公園)
14	都筑	27	27	27	142	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての地域防災拠点の訓練に参加して、防災拠点と区役所局との通信訓練 (情報受伝達訓練) を実施した ・横浜市役所との電波伝搬調査に区役所側として7名の会員が立ち会い、近隣区役所を含めた通信状況の把握に努めた ・訓練時や区民まつりの際に会員募集チラシを配布したほか、ホームページ等でPR活動を行った (新規入会5名) ・区役所の防災関係会議 (災害対策連絡協議会、地域防災拠点運営委員会連絡協議会) に出席した ・年2回、懇親会を開催した

15	戸塚	35	16	16	77	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の第1日曜日にメンバー局の設備確認と非常時通信の訓練を目的としたロールコールを平成31年1月より開始した。(従来、毎週土曜日に行っていたオンエアミーティングの主目的をメンバー間コミュニケーションとすることに改め、通常のQS0形式で継続する。) ・支部会員を対象に「非常通信の基礎」をテーマとして研修会を実施。参加者20名。 ・年度初めに当年の訓練開始に先立ち開催される地域防災拠点運営委員会総会へ出席する他、区役所の危機管理担当部署との連絡体制を明確にし、必要時には緊密に連携できるよう準備している。 ・全拠点对象の地域防災拠点運営委員研修会にて、災害時の非常通信の重要性をあらためて説明し、横浜市アマチュア無線非常通信協力会の成り立ちを紹介。更に行政のデジタル移動無線と非常通信協力会のアマチュア無線がそれぞれの特長を生かし補完して、災害時の通信確保を行うことを解説した。 ・防災拠点と区役所間の情報伝達で必要になると考えられる例えば救援物資要請リスト等のパソコン内のデータファイルをアマチュア無線で伝送が可能であることを区役所担当部署にアピールし、通常の通信訓練時にデジタルSSTVによるファイル転送の通信試験も追加実施した。 ・戸塚区災害ボランティアセンター等の関連団体と共催で戸塚区役所にて防災フェスティバルに参加したほか、戸塚お結びフォーラムなどに出展し、非常通信協力会の活動内容を紹介した。また、これらの出展ブースでは訪問者に特小トランシーバーの体験や、デジタル簡易無線トランシーバーの紹介を行い、災害時に近隣との連絡に有用であることをPRした。 ・(株)エフエム戸塚(共催)、神奈川県電波適正利用推進員協議会(協賛)、戸塚区役所(後援)などの協力を得て、情報通信月間行事として、小学生19名の参加希望者に向け「ラジオ製作と放送局見学の電波体験教室」を開催し、エフエム戸塚が災害時には地域の緊急情報や、区役所からのお知らせを放送するので、当日製作したFMラジオで聞けることなどを解説し、防災への関心を喚起した。
16	栄	20	0	15	112	<ul style="list-style-type: none"> ・市内最大震度3以上の地震発生時に出勤態勢訓練を実施。年度内2回、延べ参加局数13 ・通信訓練、パス確認を兼ねた月例オンエアミーティングを12回実施。延べ参加局数89 ・5月：非常通信協力会総会。参加人数3 ・6月：会員宅のシャック見学会。参加人数7 ・6月：栄区役所で「第一回支部非常通信討論会」開催。テーマは、「ドローン入門と災害時利用の可能性」。ドローンの構造・法規制・使用する無線の概要等について触れ、災害時利用の可能性と有用性を共有。参加人数11 ・7月：栄区内電波伝搬試験、市役所局/区役所局間電波伝搬実験。支部会員がいない地区に移動運用し区役所局とのパスを確認するデッドスポット調査を実施。参加局数10 ・8月：横浜防災フェアへ参加。特小無線機を利用した無線体験の運営で港南区支部を支援。参加人数6 ・11月：「第二回支部非常通信討論会」開催。テーマは「アマチュア無線におけるデジタル通信入門」「アフター初動(震災)と、風水害時の支部活動について」FT8、JT65をはじめSSTV、RTTY、PSK、パケット、D-STARなどのデジタルモードについて最新動向を共有。また、初動以降の防災拠点支援や震災以外の風水害等の広域災害に関する対応についてフリーディスカッション。参加人数13 ・3月：支部総会を開催。参加人数16 ・7月・9月・11月・3月：支部長会への参加 ・栄区支部内の会員QTHロケーションマップ最新版を作成し会員及び区役所へ配布 ・年度内新入会員数1、退会者数1、現支部会員総数28
17	泉	23	23	22	168	<ul style="list-style-type: none"> ・不用品交換会の実施(車約150台)支部間の交流を行なった。 ・泉区ふれあいまつり参加(特に非常時に無線が有効であることなど、また特小トランシーバーの体験を来場者にPRした) また、会員間では無線に関する技術的な情報交換も行なった。 ・区役所局と市役所との通信訓練に参加したが430MHz帯のみ交信可能であった。 ・市内で震度3以上の地震発生が2回あり同時に通信訓練を行った。(延べ19局参加) ・SSTVの基本的な研修会を2回行った。(防災訓練での活用促進、スマホとハンディ機を利用した通信訓練) ・拠点防災訓練では無線交信とデジタル防災無線の取り扱い方やNTTの特設公衆電話の設置などの訓練指導を行った。 ・泉区防災連絡協議会総会、運営委員会連絡協議会総会に出席 ・支部総会を危機管理担当をお招きして区役所会議室で行なった。 ・区役所局無線設備の調査点検(アンテナから無線機まで、SWRとPower測定) ・泉区防災フェアに出展、アマチュア無線のPRと子ども向けモルズ符号解読ゲームが好評でした。 ・防災訓練やイベントでは”のぼり旗”を掲揚することで新入会員が増えている。
18	瀬谷					<ol style="list-style-type: none"> 1 6/15瀬谷区防災連絡会議出席 2 7/28-29 430MHz 全国伝搬通信実験参加 3 7/15 リモートシステム継続運用実験